# 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年2月9日

株式会社横田製作所 上 場 会 社 名

上場取引所

東

コード番号 6248

URL http://www.aquadevice.com 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横田 義之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理総務部長 (氏名) 石田 克之

(TEL) 082-241-8674

四半期報告書提出予定日

2021年2月10日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 :無

(百万円未満切捨て)

# 1. 2021年3月期第3四半期の業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

#### (1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

1 / 1					(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	173 1101 ( 713	110 1 100 1 100	- H #24 1 7
	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1, 286	12. 5	155	37. 3	158	39.0	109	22. 0
2020年3月期第3四半期	1, 143	△1.4	113	△15.3	114	△16.2	89	△7.7
	1株当た 四半期純利		潜在株式訓 1株当力 四半期純	こり				
		円銭		円 銭				
2021年3月期第3四半期		58. 27		_				
2020年3月期第3四半期		47. 76						

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2021年3月期第3四半期	百万円 2,694	百万円 2, 279	% 84. 6
2020年3月期	2, 754	2, 245	81. 5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 2,279百万円 2020年3月期 2,245百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円 銭	
2020年3月期	_	0.00	_	40. 00	40. 00	
2021年3月期	_	0.00	_			
2021年3月期(予想)				40. 00	40. 00	

<sup>(</sup>注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%		%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1, 780	2. 7	250	1.0	250	0. 4	175	△1.2	93. 41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

#### (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	1, 873, 500株	2020年3月期	1, 873, 500株
2021年3月期3Q	160株	2020年3月期	115株
2021年3月期3Q	1, 873, 376株	2020年3月期3Q	1, 873, 385株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的である と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	.2
(1) 経営成績に関する説明	.2
(2) 財政状態に関する説明	.2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	.2
2.四半期財務諸表及び主な注記	.3
(1) 四半期貸借対照表	.3
(2) 四半期損益計算書	•4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	.5
(継続企業の前提に関する注記)	.5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	.5
(セグメント情報等)	.5

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の経済は、日銀が発表した12月の全国企業短期経済観測調査(短観)によると、新型コロナウイルスの感染拡大で停滞していた世界の経済活動の再開が進み、企業の景況感を示す業況判断指数(DI)は、大企業製造業ではマイナス10となり前回9月調査から17ポイントの改善となっております。

このような状況のもと、当社は相対的優位性のある既存領域を確保しつつ、技術開発力を高め、既存製品の改良や性能向上による差別化により新たな需要分野への展開・進出を図り、適正な人員配置と組織改革による生産性の向上とコスト削減に注力することにより採算重視の経営に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の受注は、1,394,883千円(前年同期比13.3%減)となりました。受注が減少した主な理由は、前年同期はポンプ製品の大型案件の受注で受注高が一時的に増加していたためであります。売上高につきましては、1,286,795千円(同12.5%増)となりました。また、営業損益は、販売費及び一般管理費が僅かに増加したものの、売上高の増加などで売上総利益が増加したため、155,257千円(同37.3%増)の営業利益となりました。経常損益は、営業利益の計上と営業外収益への違約金収入の計上などによって、158,482千円(同39.0%増)の経常利益となりました。この結果、当第3四半期累計期間の四半期純利益は、109,165千円(同22.0%増)となりました。

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

単一セグメント内の製品別の受注及び販売の実績は、次のとおりであります。

#### [ポンプ製品]

受注は、官公需の受注が増加したものの、電力関連企業からの受注が減少したことなどにより、620,063千円 (前年同期比23.7%減)となりました。なお、ポンプ製品の受注が減少した主な理由は、前年同期は大型案件の受注で受注高が一時的に増加していたためであります。売上高につきましては、食品関連企業への売上が減少したものの、電力関連企業への売上が増加したことなどにより、714,091千円(同22.6%増)となりました。

#### [バルブ製品]

受注は、官公需の受注が増加したことなどにより、240,999千円(前年同期比7.1%増)となりました。売上高につきましては、官公需の売上が増加したものの、機械・電子関連企業への売上が減少したことなどにより、161,518千円(同0.2%減)となりました。

#### [部品・サービス]

受注は、官公需の受注が増加したものの、電力関連企業からの受注が減少したことなどにより、533,820千円 (前年同期比6.5%減)となりました。売上高につきましては、海外企業への売上が減少したものの、官公需の売上が増加したことなどにより、411,186千円(同3.0%増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産は、前事業年度末と比較して60,440千円減少し、2,694,336千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少57,010千円、受取手形及び売掛金の減少20,299千円、仕掛品の減少20,579千円、原材料及び貯蔵品の増加26,504千円、その他流動資産の増加20,608千円、機械及び装置の減少12,598千円、投資その他の資産の減少21,833千円によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末と比較して94,619千円減少し、414,653千円となりました。これは主に、未 払金の減少108,200千円、未払法人税等の減少68,300千円、賞与引当金の増加49,976千円、役員賞与引当金の増加 13,346千円によるものであります。

また、純資産は、前事業年度末と比較して34,179千円増加し、2,279,683千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上109,165千円による純資産の増加と、剰余金の配当74,935千円による純資産の減少によるものであります。

#### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の業績予想につきましては、2020年11月10日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

# 2. 四半期財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 534, 213	1, 477, 203
受取手形及び売掛金	346, 980	326, 680
商品及び製品	262	6, 317
仕掛品	119, 092	98, 513
原材料及び貯蔵品	85, 345	111, 849
その他	2, 254	22, 862
貸倒引当金	△2,772	△2, 613
流動資産合計	2, 085, 376	2, 040, 814
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	57, 490	57, 348
機械及び装置(純額)	100, 722	88, 123
工具、器具及び備品(純額)	15, 360	21, 369
土地	366, 082	366, 082
その他(純額)	4, 926	19, 233
有形固定資産合計	544, 582	552, 158
無形固定資産	4, 839	3, 220
投資その他の資産	119, 977	98, 143
固定資産合計	669, 399	653, 521
資産合計	2, 754, 776	2, 694, 336
負債の部		_,,
流動負債		
買掛金	52, 207	57, 975
未払金	150, 984	42, 784
未払法人税等	70, 805	2, 504
製品保証引当金	3, 120	3, 378
賞与引当金	38, 356	88, 332
役員賞与引当金	_	13, 346
その他	49, 729	58, 625
流動負債合計	365, 203	266, 945
固定負債		200, 010
退職給付引当金	76, 025	74, 634
役員退職慰労引当金	68, 043	73, 072
固定負債合計	144, 068	147, 707
負債合計	509, 272	414, 653
純資産の部		111,000
株主資本		
資本金	130, 583	130, 583
資本剰余金	122, 580	122, 580
利益剰余金	1, 992, 466	2, 026, 695
自己株式	$1,992,400$ $\triangle 125$	$\triangle 175$
株主資本合計		
	2, 245, 504	2, 279, 683
純資産合計	2, 245, 504	2, 279, 683
負債純資産合計	2, 754, 776	2, 694, 336

# (2) 四半期損益計算書 第3四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	1, 143, 823	1, 286, 795
売上原価	626, 145	726, 735
売上総利益	517, 677	560, 060
販売費及び一般管理費	404, 638	404, 803
営業利益	113, 039	155, 257
営業外収益		
受取利息	275	277
受取配当金	80	80
違約金収入	99	3, 290
作業くず売却益	1, 287	1, 707
雑収入	1, 588	1, 007
営業外収益合計	3, 329	6, 362
営業外費用		
売上債権売却損	775	594
売上割引	1, 454	1, 255
固定資産除却損	11	323
廃棄物処理費用	53	963
雑損失	28	_
営業外費用合計	2, 322	3, 136
経常利益	114, 046	158, 482
税引前四半期純利益	114, 046	158, 482
法人税等	24, 566	49, 317
四半期純利益	89, 479	109, 165

# (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

# (セグメント情報等)

当社は、ポンプ及びバルブの製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。